

令和3年7月17日 日曜 午後6時～

於 構公民館

播州段文音頭、太鼓、お囃子練習

昨年は感染症対策のために盆踊りが中止となり、音頭練習もできませんでした。構の盆踊りは、高校生中学生が唄って太鼓をたたき、小学生がお囃子をするという、とても珍しい伝統を守って取り組んでいます。この伝統を次の世代へ受け継ぐべく、今年は練習を開始しています。

本番は8月7日（土）に、感染予防対策を万全にして、縮小開催されます。



少人数とはいえ、マスク・検温・換気を徹底し、感染症対策はばっちりです。窓が全開のために、公民館の外にも練習の歌声と太鼓の音が響いてきます。



換気のためにクーラーが効きにくい部屋で、マスクをしての歌唱は大変です。短いスパンで交代しつつ、練習を重ねています。



お囃子の小学生は3年生から6年生までが来てくれています。

「ハあー ヨイトサあノマあカセえードおーッコーイシヨお」とお決まりのお囃子が楽しく響きます。

